

“第10回新機械振興賞”
受賞候補者の募集 4月2日開始

平成24年3月22日

一般財団法人機械振興協会（会長 庄山悦彦 東京都港区芝公園 3-5-8）では、わが国機械工業の振興のため、「新機械振興賞」事業を実施し、優秀な研究開発を行い、その成果を実用化することによってわが国機械工業技術の進歩発展に著しく寄与した企業・大学・研究機関及び研究開発担当者表彰しております。ここに第10回新機械振興賞の受賞候補者を次の要領で募集します。（この賞は、従来の表彰制度を整理統合して平成15年度に発足したもので、今回が10回目となります。）

1. 表彰対象

独創性、革新性及び経済性に優れた機械工業技術に係る研究開発及びその成果の実用化により、新製品の製造、製品の品質・性能の改善又は生産の合理化に顕著な業績をあげたと認められる企業等及び研究開発担当者（一業績につきおおむね5人程度を限度とし、事情により当該企業等に属さない者も含む。）とします。

但し、当該研究開発は、おおむね過去3年以内に成立したものに限ります。

2. 募集の方法

機械工業に係る関係団体、地方公共団体、国公立試験研究機関、学会等に募集を依頼し、受賞候補者の推薦を求めます。

受賞候補者の推薦期間は、平成24年4月2日から5月14日必着とします。

3. 表彰の方法

- (1) 会長は、特に優秀と認められるものについて経済産業大臣賞及び中小企業庁長官賞の授与を申請するものとします。
- (2) 会長は、その他の受賞者に対し、会長名の賞状を贈呈します。
- (3) 会長は、受賞する企業等に対し、記念品を贈呈します。
- (4) 会長は、経済産業大臣賞、中小企業庁長官賞及び機械振興協会会長賞を受賞する研究開発担当者に対し、賞金を贈呈します。賞金の額は、経済産業大臣賞は80万円、中小企業庁長官賞は50万円、機械振興協会会長賞は30万円（研究開発担当者が複数である場合も、これらと同額）とします。

4. 選 考

（一般財）機械振興協会会長が委嘱する学識経験者より成る審査委員会により行います。

5. 受賞者発表

平成24年12月に発表の予定。

6. 後 援（予 定）

経済産業省、中小企業庁、（財）JKA、（独）中小企業基盤整備機構、
（一般社）日本機械工業連合会、 日本経済新聞社

7. 問い合わせ先

（一般財）機械振興協会 技術研究所 産学官連携センター（東久留米）新機械振興賞担当
〒203-0042 東京都東久留米市八幡町1-1-12

TEL 042-475-1168 FAX 042-476-4870

E-mail: prize@tri.jspmi.or.jp